

開催概要

開催日

2025年
9月12日(金)・13日(土)

会場

フォレスト仙台



●写真の紹介●

一目千本桜

白石川沿いに桜並木が約8km続き、開花期には桜並木と雪を頂く蔵王連峰の早春の色彩が見もの。一部列車は速度を下げ、運転し、車窓からの桜も絶景です。



写真提供：宮城県観光プロモーション推進室

第30回 全日本民医連 神経・リハビリテーション研究会



わきあいあい
笑喜会愛

再び繋げようリハビリテーションの環

NEWS

In 宮城



発行日

2025年3月19日

Vol.05

目標演題数は

152 演題！

多くの演題発表、参加申し込みを

お待ちしております。

演題・抄録登録締め切りは

5月31日(土) です

記念講演 決定しました！

講師 青野 浩美さん

(声楽家、言語聴覚士)

講演テーマ 『前例がなければ作ればいい』



プロフィール：

京都市生まれ。同志社女子大学学芸学部音楽学科演奏専攻声楽コース卒業。

声楽家をめざし、その道一筋に邁進していた矢先に、原因不明の神経性難病を発症。手足が動かなくなり、それに加えて無呼吸の発作におそわれる。リハビリと車イスの生活がスタート。やがて、呼吸を維持するために「気管切開」が必要であることを医師に告げられ、命を守るためにやむなく気管切開に踏み切る。歌手としての活動は、「前例がないから無理だ」と告げられるが、諦めず、自身の障害と向き合い、闘い続ける。家族や支援者に支えられ、声をとりもどし、歌い、語り出す。車椅子ユーザー、スピーチカニューレで話し、歌もうたう。学校、福祉施設、医療機関などでトーク&コンサートを多数している。

著書：『わたし“前例”をつくります 気管切開をした声楽家の挑戦』

宮城は20以上の蔵元があり美味しい地酒が沢山あります。

水尻院長のお勧めは、震災の被害が大きかった閑上の佐々木酒造さんの浪庵(ろあん)と浪の音(なみのおと)。同じく閑上で被災された漁亭浜や(仙台駅エスパル店)でも取り扱っているので立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

復興庁るるぶ特別編集東日本大震災
伝承施設ガイド

<https://www.reconstruction.go.jp/topics/main-cat1/sub-cat1-22/densyo-guide.html>

宮城の地酒

宮城といえば...第5弾



宮城県酒造組合 HP <https://miyagisake.jp/>

お問い合わせ

第30回全日本民医連
神経・リハビリテーション研究会 in 宮城 実行委員会

電話：022-746-5161 (代表)

メール：2025shinriha@gmail.com

担当者：中塩 (宮城厚生協会 長町病院)

ホームページ

<https://x.gd/OASNF>

パソコン・スマホ
どちらでも閲覧可能
です



あとがき

3.11 東日本大震災から14年。あの日を忘れず日々を大切に生きていきたいですね。お時間あれば、震災伝承施設へも足を運んでみてください(上記復興庁のガイド参照)